

# ひらのまちギャラリー・サロン

江戸時代中期に商人道、ひいては人としての道を示したとされる「石門心学」は、280年の時を経た現代においても、商売の在り方、企業の社会的責任を、さらに人間の倫理の基本を考える上で大きな指針になり注目されています。今回の「ひらのまちギャラリー・サロン」は、平生鈆三郎氏の生い立ちや氏が考えていた、人格修養の教育と金銭重視とともにすたれていった商道德の復活についてお話いただきます。

**開催日**：平成24年5月17日(木) 18時30分～20時

**場所**：辰野ひらのまちギャラリー（地図裏面参照）

（20:00時より通常総会を開催致しますが、一般の方もご参加頂けます。）

**講演**：「平生鈆三郎：日本人の商道德と教育」

内容については裏面をご参照下さい。

**講師**：藤本建夫氏 甲南大学経済学部教授

参加費：無料（舎員でない方は、500円）

参加申込：5月4日(金)までにFax又はメールにてお申込下さい。

（定員90名：定員を超え、ご聴講不可能の時のみご連絡致します）

問合せ先・お申込み：(社)心学明誠舎 事務局（担当：山田）

E-mail：[meiseisha@ehle.ac.jp](mailto:meiseisha@ehle.ac.jp) Fax.06-6766-6702

ホームページ：<http://www.ehle.ac.jp/meiseisha/>

- FAXでのお申し込みはそのままお送りください

(社)心学明誠舎事務局（Fax 06-6766-6702）

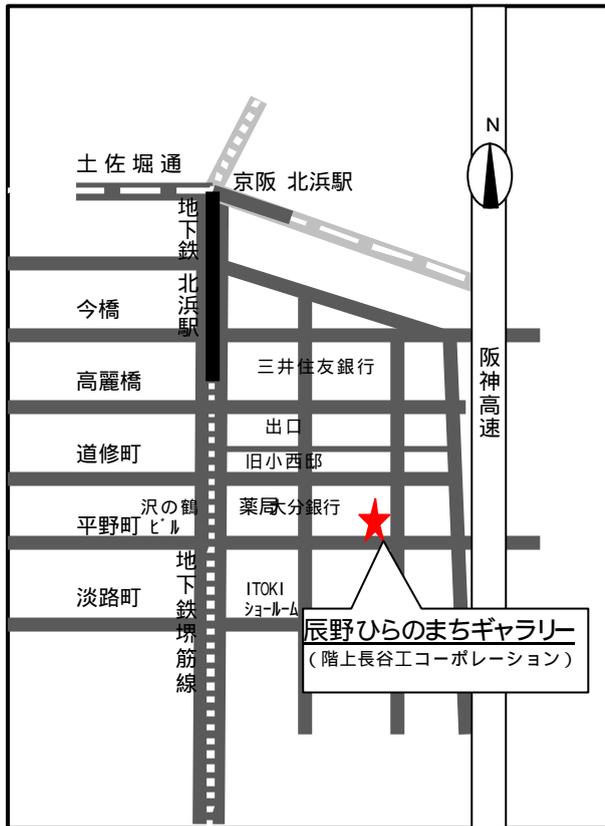
## 講演参加申込

（明誠舎に未登録の方はご住所、連絡先をご記入下さい。次回より講演のご案内を送ります。）

お名前 (会社名)	TEL
ご住所 会社 自宅	
E-mail	

？お客様のお名前、ご住所等の個人情報は、事務局において厳重に管理するとともに、各種セミナーのご案内を送らせて頂きます。

## << 現地案内図 >>



### 講演会・総会

#### 辰野ひらのまちギャラリー

大阪市中央区平野町 1 - 5 - 7

「辰野平野町ビル」地下1階

(入口はビル東南角)

(? 階上 長谷工コーポレーション)

Tel 06-6231-0180

### 交通

- ・地下鉄堺筋線北浜駅 5 番出口 徒歩 1 分
- ・地下鉄御堂筋線淀屋橋駅? 番出口徒歩 13 分  
平野町交差点薬局を東にお進みください。

\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*

## <<< 講師プロフィール >>>

藤本 建夫氏

1946年高知県に生まれ、京都大学大学院経済学専攻博士課程修了、現在甲南大学経済学部教授（経済学博士）。専攻はドイツ経済政策思想史で、主要業績に『ドイツ自由主義経済学の生誕 レプケと第三の道』（ミネルヴァ書房、2008年）がある。そのかたわら日本の経済システムにも強い関心を持ち、『東京一極集中のメンタリティー』（ミネルヴァ書房、1992年）、『阪神大震災と経済再建』（編著、勁草書房、1999年）、『何が地方都市再生を阻むのか』（晃洋書房、2010年）などを執筆している。目下甲南学園では『平生鈞三郎日記 全17巻』を編集・出版しているが、その編集委員長をつとめている。

## 演題についてのコメント

平生鈞三郎（1866-1945）は岐阜県で貧しい武士の子として生まれ、苦学して高等商業（現一橋大学）を卒業後、東京海上保険に入社、傾きかけた同社を各務謙吉とともに世界的企業へと再生させる。その間彼は教育にも並々ならぬ情熱を注ぎ、甲南学園を創立する。東京海上火災退職後も彼の活躍する分野は経済、医療、政治、外交など広範囲に及んだが、彼が一貫して追求し続けた理想は国家社会のため、また人類の幸福のためであった。

本講演の演題のテーマは、平生鈞三郎が考えていた、人格修養の教育と金銭重視とともにすたれていった商道德の復活について話題を提供することである。